Game生活のススメ Vol.162

子どもたちはおばけが大好きですよね。
ワクワク、ドキドキ、大人数でも楽しめる、最近の人気ゲームを2点紹介します。

ルーモス！

『おばけ大好き の巻』

モンスター＊バンデ

¥3,960
（Drei Hasen社/ドイツ）

お題のモンスターカードの特徴を皆に上手く伝え、見つけてもらう、表現力とコミュニケーションを楽しむゲームです。

- 人数：2～8人　・対象：7歳位から
- 時間：20分位
- モンスターカード 赤/青 各54枚、サイコロ2ヶ、砂時計（60秒）

遊び方

モンスターカードの裏面
青色・・・表向きに机に広げます。
赤色・・・良く混ぜ、絵柄を下に山札とします。

出題者はサイコロを2個ふります。サイコロの示す絵柄は、伝えてはいけない特徴（NGヒント）です。山札から1枚取り、皆にそのモンスターの特徴を言葉、表情、ジェスチャーなどで説明します。

例

赤いモンスターです。目が6個、手が2本、足が2本、歯が2本です。長い角が2本生えています。

解答できるのは各自1回ずつ。正しいカードを見つけられたら、出題者を交替します。

ゲームの勝敗

正しいモンスターをより多く見つけた人の勝ち。

⭐おすすめポイント
・サイコロを使わない、カードを減らすなどで難易度を調整できます。
・順に出題者になる（出題者と正解者がポイント）、チーム戦（砂時計の制限時間内の正解数を競う）などルールを工夫して楽しめます。

3人の魔法使い

¥5,280
（HABA社/ドイツ）

森に隠れた魔法の灯りの場所を協力して覚えながら、魔法学校を目指す、すごろくゲームです。

- 人数：2～6人　・対象：6歳位から
- 時間：20～30分位
- ゲームボード x1、灯りサイコロ x3、おばけ時計 x1
  コマ（魔法学校の生徒 x6、おばけ先生 x1）
  道しるべカード（魔法の灯り x16、おばけマーク x2）
  マジックポーション x3、マジックダイス x3

準備

生徒のコマを魔法市場に、おばけ先生を森の小道の一番端に置きます。道しるべカードは、森の絵を上にしてよく混ぜ、ボードの丸枠に並べます。

遊び方

一人ずつ順番に行います。

サイコロを3個ふる ▶ 道しるべカードをめくり サイコロが示した魔法の灯りを見つける ▶ 自分の生徒コマを進める

間違えた時点でめくるのは終了。正解した数進めます。

めくるカードを他プレーヤーと相談できます。

▶ おばけ先生が追いかけてくる　段々と速くなります。

・めくったカードがおばけマークだったとき（1マス）
・サイコロの目がおばけマークだったとき（1マス）
・手番が1周したとき
（進むマス数は、おばけ先生の足元の矢印と同じ数）

スタート位置

生徒たちは魔法市場から
おばけ先生は森の端から

魔法アイテム　チップは好きな時に使えます。

マジックポーション
好きな生徒を1マス進める

マジックダイス
サイコロを1回振り直せる

ゲームの勝敗

全員、魔法学校に到着したら、皆の勝ち。おばけ先生に一人でも追いつかれたら、皆の負け。

魔法学校に到着！